



情報部会研修報告

川崎市立幸高等学校

天明大輔
Tenmyou Daisuke

H29.12.25 富士通研修 1回目

H29.12.26 H29年度実践事例報告会

H30. 6.21 第1回情報部会

H30. 6.28 住吉高校情報講演会

H30. 7.31～8.2 富士通研修 2回目

H30. 9.15 リクルートスタディサブリ発表会

H30. 9.18 生田東高校研究授業

H30.10.20 専修大学情報デザイン研修

H30.11. 7 鶴見高校研究授業

H30.11. 9 J A E T川崎高校研究授業

H30.11.17 横浜共立学園マイクロビット講習会

H30.12.27 本日

川崎市立幸高等学校

— 昨年校名変更 旧川崎市立商業高等学校

●  ビジネス教養科 6 ⇒ 4 クラス ^{普通科} 2 クラス

「教科情報」 → 「商業科目の情報処理」 4 単位

全国商業高等学校協会

ビジネス文書実務検定試験(文書作成)

情報処理検定試験(表計算)

平成30年度 夏の研修

7月31日・8月1・2日 三日間実施

1日目 7/31 武蔵中原富士通本店

午前 テクノロジーホール見学

FACOM138A 海底ケーブル

スパコン



午後 事業紹介 ZINRAI ブラックボックスでないAI

ディスカッション AIを活用した企業と学校の協働について

2日目 8/1 高津ラーニングセンター

午前 アルディーノの基本操作 フィジカルコンピューティング



「Lチカ、明るさセンサー、サーボモーターの活用」

午後 アイディアソン

マンダラート 「困りごとの解消」

ハッカソン

「困りごとを解決する製品の開発」

予定製品紹介プレゼン→製品作成

大谷翔平が花巻東高校 1 年時に立てた目標達成表

体のケア	サプリメントをのむ	FSQ 90kg	インステップ改善	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールをたたく	リストの強化
柔軟性	体づくり	RSQ 130kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	力まない	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食事 夜7杯 朝3杯	下肢の強化	体を聞かない	メンタルコントロールをする	ボールを前でリリース	回転数アップ	可動域
はっきりとした目標、目的をもつ	一喜一憂しない	頭は冷静に心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	軸でまわる	下肢の強化	体重増加
ピンチに強い	メンタル	雰囲気になれない	メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h	体幹強化	スピード 160km/h	肩周りの強化
波をつくらない	勝利への執念	仲間を思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナーキャッチボール	ピッチングを増やす
感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ	カウントボールを増やす	フォーク完成	スライダーのキレ
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に使う	運	審判さんへの態度	遅く落差のあるカーブ	変化球	左打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を読む	ストレートと同じフォームで投げる	ストライクからボールに投げるコントロール	奥行きをイメージ

(注)FSQ、RSQは筋トレ用のマシン (出所)スポーツニッポン

平成30年度 夏の研修

7月31日・8月1・2日 三日間実施

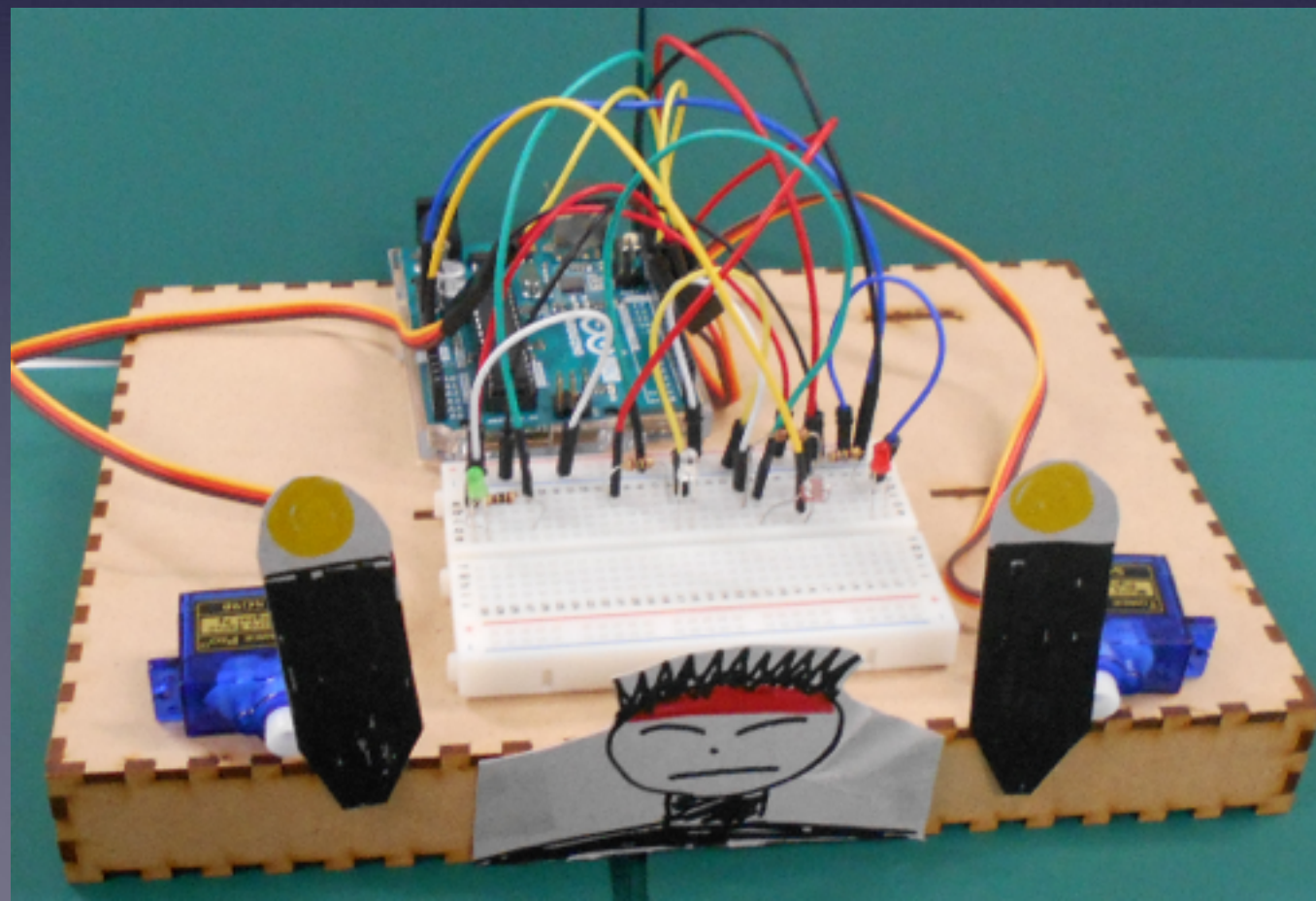
3日目 8/2 高津ラーニングセンター

午前 製品作成の続き (じっくり取り組める余裕)

プレゼン、パワーポイント準備

午後 製品発表のプレゼン

ディスカッション
(フィジカルコンピューティング
を体験した子供達が入学)



平成29年冬の研修 12月25日PM

SEのための社内研修 顧客要件シナリオ

「レンタルビデオ店システム構築のためのステップ」

企業SEからみた教科書の検証

アルディーノ基礎実習、ホール見学、ディスカッション

富士通が考える大切なこと

学び続けるために、富士通が
大切だと思うことが4つあります

Learn by Exploring (探究)

物事の本質を問い、探究し続ける

Learn by Collaborating (協働)

他者と目標を共有し、力をあわせ活動する

Learn by Making (ものづくり)

アイデアをかたちにする

Learn by Challenging (挑戦)

未知の体験に思い切って飛び込む

出典: 富士通の教育ビジョン2018

ある生徒の前期考査の感想
難しかった。あと興味がないから
全く勉強する意欲がでなかった。
用語の覚え方のコツを知りたい。

by真面目に勉強に取り組む優等生

悩み

私が5分の説明で終わらせる

パケット交換方式の説明に

2時間以上の実習と検証。

俺の授業は

つまらない...

以後、授業の最後にその日の話題から
テーマを設け、生徒はコメントを提出。

次の授業でクラス全員で話題を共有。

情報科の研修によって 私の人生は変わった!!

研修に参加すれば必ず何かが得られる驚異の還元率

「情報デザイン」の目覚め → あこがれ → もっと日常に取り入れる

人脈も視野も広がりまくり → 柴田功先生 [Facebook](#)

優良プログラミング講師との出会い

→ サーバに提出されたエクセルデータの自動集計の実現



2位ではダメなのではないでしょうか？

商業科のプログラミングでは

ダメなのではないでしょうか？

今後のポスターセッションで

検証したいと思います。

**みなさまも情報部会の
研修にご参加ください。**

実行委員の先生方、

いつも本当にありがとうございます。

心から感謝いたします。

これからもよろしくお願いいたします。